

### 丸彦渡辺建設株式会社協力業者の皆様へ

これまで弊社では、企業のコンプライアンス活動の一環として、暴力団等反社会的勢力を排除する取組を推進してきたところですが、近年、暴力団は組織実態を巧妙に隠蔽する動きを強めるとともに、活動形態においても企業活動を装ったり、政治活動等を標ぼうするなど不透明化を一層進展させています。

このように暴力団を巡る情勢が厳しさを増す中、建設業をはじめ企業活動から暴力団等反社会的勢力を排除するためには、企業自らが様々な対策を講じるとともに、関係機関・団体と連携を図り、関係業者等と密接な協力関係を築いていくことが暴力団等反社会的勢力との遮断を徹底する上で極めて重要なことと考えています。

このため、弊社では工事契約約款の関係条項を見直すほか、取引関係や建設現場から暴力団等反社会的勢力の排除を更に徹底していくため、これまで取引関係にある協力業者の皆様のご理解、ご協力のもとで、一体となって暴力団等反社会的勢力の排除に向けた取組に邁進して参ります。

今後、協力業者の皆様との関係を一層強固なものとするために、下記のとおり「暴力団等反社会的勢力ではないこと等に関する表明・確約書」を導入することとしましたので、法人代表者と個人事業主との区分に従って早期にご記入のうえ提出をお願い致します。

丸彦渡辺建設株式会社

### 暴力団等反社会的勢力ではないこと等に関する表明・確約書

丸彦渡辺建設株式会社  
代表取締役社長 岡本啓治殿

住所（所在地）

名称（商号）

（法人若しくは事業場の代表者又は個人事業主）代表者

印

- 1 **（私・当社）** は、現在又は将来にわたって、次の各号の反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明、確約 **（いたします・いたしません）**  
 ① 暴力団 ②暴力団員 ③暴力団準構成員 ④暴力団関係企業 ⑤総会屋、社会運動等標ぼうゴロ  
 ⑥ 暴力団員でなくなつてから5年を経過していない者 ⑦特殊知能暴力集団 ⑧その他前各号に準ずる者
- 2 **（私・当社）** は、現在又は将来にわたって、前項の反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者（以下、「反社会的勢力等」という。）と次の各号のいずれにも該当する関係がないことを表明、確約 **（いたします・いたしません）**  
 ① 反社会的勢力等によって、その経営を支配される関係  
 ② 反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与している関係  
 ③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力等を利用している関係  
 ④ 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係  
 ⑤ その他役員等又は経営に実質的に関与している者が、反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係
- 3 **（私・当社）** は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを表明、確約 **（いたします・いたしません）**  
 ① 暴力的要求行為  
 ② 法的な責任を超えた不当な要求行為  
 ③ 取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為  
 ④ 風説を流布し、偽計又は威力を用いて、貴社の信用を毀損し、又は貴社の業務を妨害する行為  
 ⑤ その他前各号に準ずる行為
- 4 **（私・当社）** は、下請け又は再委託先業者（下請け又は再委託契約が数次にわたるときは、その全てを含む。以下同じ。）との関係において、次の各号のとおりであることを表明、確約 **（いたします・いたしません）**  
 ① 下請け又は再委託先業者が前1、2及び3に該当せず、将来においても前1、2及び3に該当しないこと  
 ② 下請け又は再委託先業者が前号に該当することが判明した場合には、直ちに契約を解除し、又は契約解除のための措置をとること
- 5 **（私・当社）** は、下請け又は再委託先業者が、反社会的勢力等から不当要求又は業務妨害等の不当介入を受けた場合は、これを拒否し、又は下請け又は再委託先業者をしてこれを拒否させるとともに、速やかにその事実を貴社に報告し、貴社の捜査機関への通報に協力することを表明、確約 **（いたします・いたしません）**
- 6 **（私・当社）** は、これら条項のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び、この表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、催告なしでこの取引が停止され又は解約されても一切異議を申し立てず、また賠償ないし補償を求めないとともに、これにより損害が生じた場合は、一切**（私・当社）** の責任とすることを表明、確約 **（いたします・いたしません）**

令和 年 月 日

署名

印

※ 本書は法人若しくは事業場の代表者又は個人事業主の方が、契約の主体（法人・個人経営）によって「私」「当社」のどちらかを○で囲むとともに、各項目末尾の（いたします・いたしません）についてもどちらかを○で囲み、自署押印してください。なお、ご提出は貴社と取引がございます弊社支店へお願い致します。

# 記入例

平成30年2月1日

## 丸彦渡辺建設株式会社協力業者の皆様へ

これまで弊社では、企業のコンプライアンス活動の一環として、暴力団等反社会的勢力を排除する取組を推進してきたところですが、近年、暴力団は組織実態を巧妙に隠蔽する動きを強めるとともに、活動形態においても企業活動を装ったり、政治活動等を標ぼうするなど不透明化を一層進展させています。

このように暴力団を巡る情勢が激しさを増す中、建設業をはじめ企業活動から暴力団等反社会的勢力を排除するためには、企業自らが様々な対策を講じるとともに、関係機関・団体と連携を図り、関係業者等と密接な協力関係を築いていくことが暴力団等反社会的勢力との遮断を徹底する上で極めて重要なことと考えています。

このため、弊社では工事契約約款の関係条項を見直すほか、取引関係や建設現場から暴力団等反社会的勢力の排除を更に徹底していくため、これまで取引関係にある協力業者の皆様のご理解、ご協力のもとで、一体となって暴力団等反社会的勢力の排除に向けた取組に邁進して参ります。

今後、協力業者の皆様との関係を一層強固なものとするために、下記のとおり「暴力団等反社会的勢力ではないこと等に関する表明・確約書」を導入することとしましたので、法人代表者と個人事業主との区分に従って早期にご記入のうえ提出をお願い致します。

丸彦渡辺建設株式会社

必ずどちらかに○をお願いします

丸彦渡辺建設株式会社  
代表取締役社長 岡本 啓治 殿

### 暴力団等反社会的勢力ではないこと等に関する表明・確約書

直筆またはゴム印で記入のうえ、  
代表者印の押印をお願いします

必ずどちらかに○をお願いします

住所（所在地） ○○市○○町○○番○○号  
名称（商号） ○○○株式会社  
代表者 代表取締役 ○○ ○○ ㊟（代表者印）

（法人若しくは事業場の代表者又は個人事業主）

- 1 (私・当社) は、現在又は将来にわたって、次の各号の反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明、確約  
① 暴力団 ②暴力団員 ③暴力団準構成員 ④暴力団関係企業 ⑤総会屋、社会運動等標ぼうゴロ  
⑥ 暴力団員でなくなつてから5年を経過していない者 ⑦特殊知能暴力集団 ⑧その他前各号に準ずる者  
 (いたします)  (いたしません)
- 2 (私・当社) は、現在又は将来にわたって、前項の反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者（以下、「反社会的勢力等」という。）と次の各号のいずれにも該当する関係がないことを表明、確約  
① 反社会的勢力等によって、その経営を支配される関係  
② 反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与している関係  
③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力等を利用している関係  
④ 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係  
⑤ その他役員等又は経営に実質的に関与している者が、反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係  
 (いたします)  (いたしません)
- 3 (私・当社) は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを表明、確約  
① 暴力的要求行為  
② 法的な責任を超えた不当な要求行為  
③ 取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為  
④ 風説を流布し、偽計又は威力を用いて、貴社の信用を毀損し、又は貴社の業務を妨害する行為  
⑤ その他前各号に準ずる行為  
 (いたします)  (いたしません)
- 4 (私・当社) は、下請け又は再委託先業者（下請け又は再委託契約が数次にわたるときは、その全てを含む。以下同じ。）との関係において、次の各号のとおりであることを表明、確約  
① 下請け又は再委託先業者が前1、2及び3に該当せず、将来においても前1、2及び3に該当しないこと  
② 下請け又は再委託先業者が前号に該当することが判明した場合には、直ちに契約を解除し、又は契約解除のための措置をとること  
 (いたします)  (いたしません)
- 5 (私・当社) は、下請け又は再委託先業者が、反社会的勢力等から不当要求又は業務妨害等の不当介入を受けた場合は、これを拒否し、又は下請け又は再委託先業者をしてこれを拒否させるとともに、速やかにその事実を貴社に報告し、貴社の捜査機関への通報に協力することを表明、確約  
 (いたします)  (いたしません)
- 6 (私・当社) は、これら条項のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び、この表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、催告なしでこの取引きが停止され又は解約されても一切異議を申し立てず、また賠償ないし補償を求めないとともに、これにより損害が生じた場合は、一切 (私・当社) の責任とすることを表明、確約  
 (いたします)  (いたしません)

記入した日付の記入及び法人若しくは事業場の代表者又は個人事業主の方の直筆による署名と個人印の押印をお願いします。

令和 年 月 日 (記入日)

署名 (直筆) ○○ ○○ ㊟ (個人印)

※ 本書は法人若しくは事業場の代表者又は個人事業主の方が、契約の主体（法人・個人経営）によって「私」「当社」のどちらかを○で囲むとともに、各項目末尾の (いたします・いたしません) についてもどちらかを○で囲み、自署押印してください。なお、ご提出は貴社と取引がございます弊社支店へお願い致します。